

平成31年3月9日

足立区立東湊江小学校
学校長 西澤 武 様

足立区立東湊江小学校 開かれた学校づくり協議会
会長 塚越 伸博

平成30年度 学校関係者評価書

1. 自己評価書全般について

学校経営計画に示されているとおり、東湊江小学校は、「やさしい子・げんきな子・かんがえる子」の育成に向けて、特に学力の向上、学級づくりと個別支援の充実、豊かな心と体力づくりの3点に重点を置き、教育活動に取り組まれました。

学力については、区調査では国語・算数ともに達成基準には及びませんでした。足立スタンダードを基本とする授業実践や、全学年で取組んだ授業規律の徹底などに成果が見られました。区・都・国の学力調査結果を生かして放課後の補充教室を充実したり、ベテランの先生方の授業技術を若手の先生方の育成に生かして学校全体の授業力向上を図ったりすることを通して、学習指導の充実と子供たちの学力向上に、今後も取り組んでください。

学級集団づくり・特別支援の充実については、まず、幼稚園や保育園と密接に連携を図って、入学当初から安心して学校生活が始められるように配慮してください。また、低学年の段階から学校生活や授業規律の徹底を図り、6年間を通して落ち着いて学習に取り組める集団づくりに心がけてください。

本年度、PTAによる朝のあいさつ運動が始まりました。以前に比べ、子供たちは進んであいさつをするようになってきています。今後、教員と保護者が協力し連携を図ってあいさつ運動を充実させ、元気で明るく挨拶ができる子どもたちの育成にご尽力ください。

2. 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

学校が最重要課題として挙げた学力向上について、とりわけ基礎的・基本的な学習内容をしっかりと身に付けさせることがすべての子供たちに必要不可欠なことであると考えます。次年度には、放課後の補充教室を完全実施し、より効率的で効果的な指導方法について組織的に研究を深めていってほしいと考えます。

また、学校はゲストティーチャーを活用した授業や校外学習等の充実を図り、体験的活動を充実してきました。本来体験的な学びは、子供たちの生きる力を育む大切な学習です。今後も引き続きその充実を図ってください。

本年度、学校はいじめや暴力等の未然防止、早期発見、早期解決に学校全体で取り組みました。教職員の方々が互いに協力し連携しながら、児童の生活面の指導にあたっていました。今後も保護者の理解と協力を得ながら、安全で一人一人が安心して学べる学級・学校づくりに向けて組織的に取り組んでいってください。

3. その他

歴史と伝統のある本校は、地域の人々に愛され大切にされる学校です。子供たちの安全と学びの充実のために、PTAや地域は力を惜しまず協力していきます。学校と地域と保護者が密に連携を図りながらその長所を発揮し、東湊江小学校をより良くしていきたいと願っています。応援しております。